



か ん ご

れんめい大分

平成28年1月15日発行

第56号

大分県看護連盟メールアドレス
E-mail: oita-kanren@extra.ocn.ne.jp
ホームページアドレス <http://www.renmei-oita.com/>

発行所：大分県看護連盟 大分市豊饒310番地の4 大分県看護研修会館 TEL 097-574-7088
発行人：安東 和代 編集者：広報委員会 印刷所：(株)インタープリント TEL 097-568-8123



日出中学校2年生の河野あすかさんが猿の親子の“絆”をイメージしてやさしい気持ちで描き上げました。

日出若宮八幡神社に奉納されています。自由に観覧できます。



もくじ	明けておめでとうございます ～ごあいさつ～ ……	2～3P
	たかがい恵美子後援会だより ……	4～5P
	研修会報告 ……	6～7P
	ポリナビワークショップ ……	8～9P
	予告 九州ブロックポリナビワークショップ in 大分 ……	9P
	研修会等のお知らせ ……	10P

平成27年度
大分県看護連盟 会員数

連盟会員	3,516名
*特別会員5名含む	
賛助会員	25名
(平成27年12月現在)	

明けましておめでとうございます

明けましておめでとうございます。

暖かく、穏やかな新年を迎えております。この1年穏やかな年であることを願っています。

日頃より、看護連盟に力強いご支援・ご協力を頂いていますことに、心から感謝申し上げます。

いよいよ参議院議員選挙の重大な年が明けました。

看護連盟にとりましては、2期目を迎えた、たかがい議員を高得票で国政の場に送らねばならない時を迎えます。納得のいく成果を出すために、しっかり取り組んでいきたいと気持ちを新たにしております。

2025年、2030年を展望した医療・介護の提供体制の改革が進められております。変革の中、課題の多い看護職に必要な看護政策を実現していくためには、政治の力、行政の力が必要です。その政治の力、行政の力を強くするために、国政の場に看護職の代表が絶対に必要です。看護職の国会議員が看護職の代表として、より活動できるためには、より高い順位での当選が条件です。

選挙権年齢が満18歳以上に引き下げられました。

子どもさん、看護学生の方、友人の方等に声をかけていただき、国民の責務として“責任ある一票”を投じ、社会参画につなげていくことを勧めてほしいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



大分県看護連盟
会長 安東 和代



新春のお慶び申し上げます。

年頭にあたり、看護連盟の組織力強化に向けて全力投球していく所存でおります。会員一人ひとりのみなさまの元気とやる気が連盟の活力の源です。社会を動かすことができる強くて活動的な「看護連盟」を目ざしてまいりますので、改めて、会員のみなさまの、なお一層の、ご協力よろしく申し上げます。

「少子超高齢社会」という言葉を耳にしないあるいは目に触れない日がないほど、日本の高齢化は急速に進んでおります。超高齢社会であることは避けて通ることができません。

超高齢化を迎えたこれからの日本の「予防し・治し・支える」保健医療を担っていくのはまさに看護職です。私たち看護職の活動を通して、明るく、住みやすい超高齢社会をつくっていきましょう。

7月には参議院選があります。「ベッドサイドから政治を変える」のスローガンの下、「看護が、たかがいが、やりがい、いきがいのある社会をつくる」を旗印に、会員のみなさまの力を結集し、一丸となって、たかがい恵美子先生を2期目の参議院議員として国会に送り、明るく元気な超高齢社会の構築に向けた看護政策の実現のために、思う存分、羽ばたいていただきましょう。



日本看護連盟
会長 草間 朋子



新年のごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。看護連盟会員の皆さまにはお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今年は参議院選挙の年です。日本看護協会と日本看護連盟は、看護職の地位向上、働く職場環境改善には政治の力が必要であると、一貫して国政の場へ看護の代表を送り続けて来ました。看護職とかわりの深い制度をつくったり、法律を改正することは国会議員にしかできません。看護界は今、めざましい変化を遂げています。看護政策に関心を持ち、「看護の灯を絶やさないため」に看護界を代表する議員の活躍に期待し、応援したいと思えます。看護の代表である「たかがい恵美子氏」が国民の声、看護界の声を国政の場に直接反映できることは素晴らしいことです。新年度も看護連盟の発展を祈念し、あいさつに替えさせていただきます。



大分県看護協会
会長 松原 啓子



参議院議員
たかがい 恵美子

謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

厚生労働大臣政務官在任中は雇用・労働・年金・子育て分野を主務とし、塩崎大臣の下、過重労働の撲滅、がん対策及び認知症対策の見直し、子育て支援の強化などに取り組みました。また、厚生労働科学研究費補助金に「女性の健康の包括的支援総合研究事業」が創設され、厚生労働省内に「女性の健康推進室」が新設されました。2015年は、我が国の女性の健康科学が学術・行政面で明確に位置づけられた輝かしい年となりました。さらに政務官検討グループにおいては、「幸齢社会への挑戦 ‘ハッピープラチナ運動’」を提唱し、必要な施策を来年度予算案に計上しています。

2016年は自民党女性局長として、女性の健康推進、児童虐待防止、防災・復興推進、女性活躍支援、地域が活きる観光振興、国際保健協力強化、女性と児童の権利擁護の7つの政策課題を掲げ、取り組む所存です。

看護系議員であることを誇りに、みなさまと心をひとつに活動して参りますので、引き続き、よろしく願いいたします。



大分県看護連盟の皆様 明けましておめでとうございます。

平成二十八年が皆様にとって、輝かしい素晴らしい年になりますよう、心からお祈り申し上げます。

旧年中は、暖かいご支援を賜りましたことを衷心より厚く御礼申し上げます。

昨年は、実践的な理解力、高度かつ専門的な知識及び技能が特に必要とされる「特定行為研修制度」の運用がいよいよ始まりました。責任の重さとともに、看護に対する国民の期待をひしひしと感じる歴史的な前進です。さらに、看護職とナースセンターが離職後も“つながり”を持ち継続的なキャリア支援や迅速な復職支援を可能にする、「看護師免許等の届出制度」もスタートしました。制度の開始により離職の防止も期待されます。

今年も看護の現場に足を運び、国政に伝える努力をしまいにありますのでよろしくお願い申し上げます。

今年の夏、2期目をめざすたかがい恵美子議員の参議院選挙があります。

たかがい恵美子議員が引き続き当選できるよう、看護連盟の皆様と全力で頑張ってもらいます。



参議院議員
石田 昌宏



大分県看護連盟の皆さまにおかれましては、清々しい新春をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。

皆さまのおかげをもちまして、去年は2期にわたり約1年つとめました農林水産副大臣を退任、衆議院議員として4期11年目を迎えることができました。これまでの積み重ねにより、国政での発言力は増し責任も重くなりました。

激動する国際情勢、厳しい日本経済、医療・看護をとりまく環境ではございますが、日本の将来を見据え、すべての人が安全かつ安心して生活できる社会保障制度を確立するため、引き続き全力で頑張ってもらいます。

そして今年の夏には、たかがい恵美子先生が2期目を迎えるための参議院選挙が行われます。

看護の4つの議席を絶やすことのないよう、看護界一丸となってこの選挙戦を闘ってもらいましょう。

最後になりましたがこの一年が皆さまにとって輝かしい年になりますようご祈念申し上げます。



衆議院議員
あべ 俊子



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

4人目の看護職議員として初当選を果たしてから、早いもので1年が過ぎました。

ここまで駆け抜けて来られましたのも、先輩議員の皆さま方にお育ていただいたからです。たかがい恵美子厚生労働大臣政務官(当時)は、厚労委員会の質問前で緊張している私にアドバイスをくださいました。あべ俊子議員は被災地訪問、石田昌宏議員は少年院や女子刑務所の視察同行にお声掛けくださいました。先輩方のご期待にそえられるよう頑張ります。

第三次安倍内閣が打ち出した「一億総活躍社会」の基本方針には、現役世代が介護を理由に離職することのない社会づくりを進め、生涯現役社会を構築することなどが明記されました。看護職が生き生きと仕事を続けられるような仕組みづくりが加速しています。「働き続けられる職場づくり」などの看護政策実現とともに、日本に生まれたすべての子どもたちが健やかに成長していける社会づくりを目指します。本年も、よろしくお願い申し上げます。



衆議院議員
木村 弥生

たかがい恵美子 後援会だより



後援会 会長
稲田 まつ江

たかがい恵美子後援会会長ごあいさつ

大分県看護連盟の皆さま、新年おめでとうございます。

いよいよ決戦の年の幕開けですね。今、たかがい議員は過密なスケジュールの中、各県の政策集会等で目指す政策、課題等を訴え続けています。たかがい議員を高得点で国政に送り、堂々と政治活動をするために皆さまのご支援を心からお願いいたします。

後援会としては関係団体、企業等にも足を運んでいます。何といたっても頼りになるのは看護職であることを実感しています。また将来ある看護学生へも資料を活用しての働きかけも是非お願いいたします。

参院選本番まで、あと6ヵ月です。後援会として改めて皆さまに次のことをお願いします。たかがい恵美子の名前の浸透、たかがい恵美子後援会の確実な名簿の推進、そして棄権防止、この3点の徹底を図り投票率と得票数のアップを図っていただき、たかがい恵美子の支援に全力を注いでいただきたくお願い申し上げます。

国東・杵築・日出地区支部 支部長 小玉 初子

たかがい先生のご活躍ぶりを見聞きするたび、看護職の一人として大変うれしく思うと共に頼もしく思っています。「やりがい」「いきがい」「たかがい」の三拍子を合い言葉に益々のご活躍を期待しています。国東・杵築・日出地区支部会員235人は「選挙は勝たねば意味がない」を念頭に、微力ではありますが全勢力を結集し、一丸となって最後まで応援して参ります。



別府地区支部 支部長 河野 栄子

昨年春の統一地方選挙で、別府には、たかがい議員が応援に入りました。

「県議会議員の選挙の時には看護連盟に大変お世話になった。今度は恩返しにたかがい議員を応援します。」と力強い支援を約束してくれている別府市選出の県議会議員さんもおられます。

別府地区支部は、看護連盟会員、看護協会会員、関係者みんなの力で応援していきます。



別府市選出の
県議会議員の
事務所にて

大分北部地区支部 支部長 古賀 孝子

看護連盟最大のイベント、参議院選の年となりました。現在、役員会を中心に、連盟会員と後援会会員獲得に奮闘中。役員会では、たかがい議員の多面的な経験や活躍を広報出来る様に、アンフィニやバーコードを読み取り、情報を共有しています。今年は毎月開催予定。一方、幹事長と、入会依頼と後援会名簿の回収に施設訪問をしています。未加入施設の新規加入は至福の喜び！12月に、高崎方面の施設訪問の途中で、幹事長の「アーッ」と指さす方を見るとフェンス沿いを歩いている、お猿さんを発見！（本当に2足歩行で）2016年の参院選は申年。あなた達の年が看護職の喜びの年になります様に！願わくば、うちの恵美子ちゃんも、お宅のシャロットちゃん人気にあやかりたいのですが。

大分北部第2地区支部 支部長 副田 明美

北部第二地区支部では、平成28年の参院選でたかがい議員の上位当選を目標に、病棟連絡員とのミーティングで自分たちに何が出来るか、行動レベルで話し合いました。若者への投票のよびかけや、たかがい議員の活動報告など具体案が沢山出ました。休憩室での連盟コーナーを設置したことで、連盟について話すきっかけにもなりました。参院選にむけて益々頑張っていきます。



大分南部地区支部 支部長 佐藤 たみ子

12月5日（土）に施設連絡会議を大分南部公民館で行った。大分南部地区では後援会入会者目標数を532名と当初設定していたが、11月の県別会議により目標数が高くなった。役員の方たちからは、「協力者を複数確保できるように努力する」との意見が聞かれた。選挙活動のDVDを各役員に配布し、1月中にそれぞれの職場で学習するようお願いした。比例代表のたかがい議員の協力団体を紹介した。各院内の栄養士さんへの協力をあわせて要請した。

大分南部第2地区支部 支部長 加藤 富美子

新年あけましておめでとうございます。

今年は、第24回参議院議員選挙の年を迎えます。

当支部は施設支部です。12月に施設内において病棟連絡会議を行い、後援会入会者数の目標が県別会議で追加されたことを伝達し、協力をお願いいたしました。

今年度の支部目標は、まず「たかがい議員」の名前を覚えてもらう事、その為に、各病棟に「たかがい恵美子活動報告」が発行される毎に配布し、名前をアピールしていきます。次に必ず選挙に行く、棄権はしないことを目標にし、「選挙に行こう」活動をしていきます。



アンフィニ
2016 新春
号です。大
分県立病院
のがん看護
サポートチ
ームが載っ
ています。



たかがい恵美子総決起大会のお知らせ

日時 5月14日(土)
15:00~16:30
場所 ホルトホール大分

九州ブロックポリナビワークショップin大分に引きつづき開催します。たかがい議員にエールを送ってください。看護連盟、看護協会会員の方、一般の方、多くの方のご参加をお待ちしております。



参議院議員
たかがい恵美子

竹田・豊後大野地区支部 支部長 加峰 マチ子

自民党三重支部 宇薄 支部長メッセージ

新年あけましておめでとうございます。皆さまにとって素晴らしい良き年でありますようお祈り申し上げます。さて今年は参議院選挙の年を迎えました。「選挙」とは「戦争」であり、戦いは勝たねばならぬ!そう思っています。「たかがい恵美子」さんは、「安心・安全に生きられる社会」をモットーにしておられます。素晴らしい日本を造る政治家だと思えます。日本の為に世界の為に大きく羽ばたいてほしい...そのためには国会へ送ることが先決です。後援会の一人として本気でたかがいさんを応援します。一人でも多くの支援者を集めます。お互いに頑張りましょう。

竹田・豊後大野地区支部

加峰マチ子 支部長メッセージ

感動と力強いメッセージありがとうございました。感謝申し上げます。支部においても、上位当選のため最後まで草の根活動の継続を約束します。ご協力よろしく願いたします。



豊後高田・宇佐・中津地区支部 支部長 原田 よしみ

豊後高田・宇佐・中津地区支部会において、いかに若い人達が政治に関心を持つことができるかをテーマに話し合っています。一人でも多くの看護職が選挙に行くことが目標です。当支部の後援会入会者目標数800名を目指して頑張っています。

“ひとの生きる力を守る看護のパワーで社会の生きる力をつくり出す。”

たかがい恵美子先生の未来を創る会通信での活動報告をアピールしています。

玖珠・日田地区支部 支部長 赤星 秀子

新年、明けましておめでとうございます。

今年は、夏の参議院選挙をひかえて、勝負の年となりました。玖珠、日田地区支部は日頃より、看護職代表者会議で各病院の看護部長さんに対し「たかがい恵美子議員に対する応援」を呼びかけています。それぞれの病院に持ち帰り、情報を流して頂き浸透を図っています。

また、済生会日田病院においては「ラブラブの会」(病棟連絡員の集まり)を3ヵ月に1度持っています。参議院選挙から18歳以上の方が選挙権を持つため、地区にある、昭和学園高校と日田准看護学院に説明する内容を、現在検討しています。地区の市議や、県議とも連携をとりながら「たかがい恵美子議員」の知名度と、議員を継続していただく意義について理解と協力が得られるよう、幹事長と協力しながら進めているところです。皆さん、一致団結して夏の笑顔を勝ち取りましょう。

臼津・佐伯地区支部 支部長 甲斐 かつ子

平成27年12月1日に大相撲佐伯場所が21年ぶりに開催されました。

看護連盟を知ってもらうことを兼ねて、“のぼり”を作成し、応援しました。この“のぼり”は大相撲本場所が開催される度に使用します。

郷土の誇りである関脇嘉風の益々の活躍を期待し、臼津・佐伯地区支部は、関脇に昇進した嘉風の相撲のように、前へ前へ突き進んで“やりがい いきがい たかがい”の上位当選を目指して頑張っています。



老健保健施設はね

由布地区支部 支部長 後藤 由貴子

平成27年12月17日、玖珠町の「特別養護老人ホーム玖珠園」及び「老健施設はね」を幹事長と共に訪問、両施設の看護師長へ看護連盟の活動について説明し、理解を求めた。また、たかがい議員の紹介を行い、議員の後援会名簿を依頼した。両施設ともに快く受けて頂いた。



特別養護老人ホーム玖珠園

OB会支部 支部長 糸永 和代

新年おめでとうございます。いよいよ「たかがい恵美子」さんが、再選を目指す戦いの年の幕開けです。OB会は76名の会員が後援会入会者名簿700名を目標に頑張っています。人生豊かな会員の人脈をフルに活かし、職場のOB会、同窓会、同級会、ボランティアそして各種趣味の会等様々な機会を捉え、一般の人達にも働きかけて「たかがい恵美子」の知名度あげ、期日前投票を勧め、ゴールに向かってシュート(五郎丸ポーズ)。最後まで頑張りましょう。



クラス会で楽しく!

平成27年度大分県看護連盟・看護協会合同研修会

日時：平成27年8月23日(日)10:00~12:00
 会場：大分県看護研修会館(3F)「大研修室」
 特別講演：「看護制度・政策の動向」
 講師：NPO法人看護キャリアサポート
 顧問 大島 敏子 先生
 参加者：164名



大島敏子先生



「研修会に参加して」

別府発達医療センター 藤井 智恵子

私たちの生活は「法」によって守られている。看護師としての職務環境においても同様であるが、気付かないままに数々の恩恵を受けながら働いている。この恩恵は国政で働く看護職の代表達の功績でもある。2025年問題に起因する医療変革やこれから予想される厳しい世の中にあっても揺るがない「看護」を実践していくためには、また、看護師が誇りを持って働き続けるためには、自分たちの手でその環境を作るしかない。そのためには、看護職の代表を国政に送ることが不可欠であると力強く話される大島敏子先生の講演に皆パワーをもらい、拍手を送った。

竹田医師会病院 渡邊 まゆみ

今回研修に参加して、私たちが日頃より安心して看護業務ができているのは、看護制度と法律に守られているからだ改めて痛感しました。安心して看護業務ができ、社会に認められているのは、偉大な先人の努力また現在も頑張ってください看護職の代表方々の働きに他ならないと考えます。私たちは看護職という組織の一員である以上、今後も看護職がよりよい仕事ができるよう考える責任があると思います。また、大島先生の最新の看護情勢をお聞きして、国が今どの方向に医療を持っていこうとしているのかがよく理解できました。自分の病院の地域の位置づけを認識し地域の医療資源と連携を取りながら地域貢献できる看護を目指したいと思います。

平成27年度大分県看護連盟リーダーセミナー（支部幹事・施設連絡員・病棟連絡員）



木村弥生先生

日時：平成27年11月15日(日)10:00~16:00
 会場：大分県看護研修会館(3F)「大研修室」
 特別講演：「看護と政治の繋がり」
 講師：衆議院議員 木村 弥生 先生
 参加者：105名

プログラム

「看護連盟について」 講師：大分県立病院 小川 央

「大分県看護連盟について」 講師：大分県看護連盟 会長 安東 和代

「大分県看護連盟 支部長・施設連絡員・病棟連絡員の役割」 講師：大分県看護連盟 幹事長 安藤 絹枝

特別講演「看護と政治の繋がり」～国政報告～ 講師：衆議院議員 木村 弥生 先生



GWでの熱心な発表風景

「研修会に参加して」

中津市立中津市民病院 賀部 マリ子

平成27年11月15日(日)大分県看護連盟リーダーセミナーが開催されました。連盟会員となって9年目となりますが、今年度から施設連絡員として活動を始め、初めてこのようなセミナーに参加させていただきました。若者の政治離れと言われていますが、若者にかぎらず「看護と政治の繋がりについて」私を含め、どのくらいの看護職の方々が理解しているのかな？と考えさせられました。常に、不平・不満を持ちながら、看護を行っても質の高い看護は出来ません。「使命とやりたいことが同じであれば、やりがいに繋がる」(佐藤雅彦氏)という言葉聞いたことがあります。『誰かがやってくれる』ではなく、『やりたい看護が、やれない』状況を、看護師一人ひとりの声で社会に伝えていかなければならないと強く感じました。そのためには、政治力が必要であること、まさに「ベッドサイドから政治を変える」です。改めてこの研修を通して再認識することができました。これからは、病棟連絡員として看護連盟の活動や政治にもっと関心を持ってもらえるような活動を行っていきたいと思います。



木村弥生議員を囲んで

済生会日田病院 青年部 高山 咲紀

私は去年から病棟連絡員、今年から青年部として活動しています。リーダーセミナーに参加していまの自分達の働きやすい環境は過去の連盟の活動があったからということと、看護職の人が国会にいることの重要性について再確認できました。木村弥生議員の講演を聞き、今看護が国会の中でどのように動いているのかを知ることができ、私たちの質問などにもお答えいただき、すごく貴重な時間になりました。これから自分達がよりよい働きやすい環境を作るためにも、国会に看護職の議員を送りベッドサイドの声を伝えていくことが大切なことだと感じました。学んだことを病院スタッフに伝えていきたいです。

平成 27 年度県別会議

日 時：平成27年11月18日(水) 13:30～15:30
 会 場：大分県看護研修会館(3F)「第4研修室」
 出席者：33名(役員・支部幹事長)



竹澤良子幹事長

11月18日(水) 県別会議が開催された。
 本部より竹澤幹事長が来県し、県からは県役員、各支部の支部長、幹事長が出席した。

竹澤幹事長から本部の第24回参議院選挙に関する取り組みとして、主に①各種団体の応援、②たかがい恵美子議員の国会での活躍等の報告がされた。又、③組織のあり方検討委員会で、地方の看護職議員の増員についても検討されているとの報告があった。支部長との協議の結果、後援会入会者目標数の追加が示され、大きな課題をいただいた。

更に、組織強化のために会員の育成、会員の確保、議員等との連携について協議がなされた。

九州ブロック各県会長・幹事長・支部長合同研修会

日 時：平成27年10月3日(土) 13:00～16:00
 会 場：博多都ホテル(福岡県)

九州各県会長8名、幹事長8名、支部長82名合計98名で開催された。

上位当選を果たし、納得のいく成果を残すとブロック協議会安東会長の力のこもったあいさつで開会した。連盟活動の取り組みを、長崎県金澤会長と大分県安東会長がそれぞれの県の取り組みを発表した。連盟活動が活発に行われており参考にしたい長崎県の発表の後、安東会長のSWOT分析による大分県の評価課題が、今後の指標となった。

また看護者の倫理綱領を改めて認識し、それぞれの支部長からも今後の活動の指標にしたいなどの意見が聞かれた。

顔の見える九州での研修は、コミュニケーションも取れ学びの多い研修だった。時間が足りずために苦慮したが、今後の連盟活動に活かしたい。

この学びは、第24回参議院選挙に向けた県別会議への資料作成に役立った。

看護職議員がなぜ必要か、法案を通すために看護職能団体が与党にいる必要性を考える一日でもあった。

九州ブロック看護管理者等政策セミナー

日 時：平成27年12月12日(土) 13:00～17:00
 13日(日) 9:30～16:00

会 場：博多都ホテル(福岡県)
 参加者：九州各県看護協会代表者・看護学校代表者・看護管理者等
 担当県：佐賀県

日本看護連盟が各ブロックで昨年開始したセミナーで、九州ブロックでは、各県の会員数に合わせて参加人数を決め、今年度は37名の参加により開催した。

このセミナーのねらいとして、

- 1) 連盟活動を理解し、組織の強化、拡大を図ることができる。
- 2) 現場の問題を的確に政策課題として捉え、解決に結びつけるための政策提言ができる。

の2点があげられ、国会議員・県議会議員の方の講演があった。また、看護管理者からは「連盟活動の実際と現場の問題」について現場の報告をして頂いた。

グループワークも計画され、「参議院議員選挙に向けた取り組み」について話し合い、連盟活動の実際と問題に対するの情報交換がなされた。日本看護連盟草間朋子会長からは、「現場の声と政策決定の過程」について講義があり看護連盟のこと、政治のこと、現場の課題のこと等を考える充実したセミナーになった。

このセミナーの成果で連盟の組織強化、拡大を図ることができ、現場の問題解決のための政策提言へと繋がり、更に、来夏の参議院議員選挙の好結果に繋がってこれることに大いに期待している。

18歳から投票できます!!

あなたにも、看護にも、社会にも
 大事な大事な一票です。
 無駄にはしません。



ポリナビワークショップ in おおいた

日時：平成27年10月25日(日)13:00~16:00

会場：大分県看護研修会館(3F)「大研修室」

特別講演：「18歳選挙権の意義と期待」

講師：参議院議員

いそざき 陽輔 先生

参加者：92名



いそざき陽輔先生



「自分たちの考えを訴える力・主張する力をもって欲しい」



ネットワークづくりで名刺交換

「第6回 ポリナビワークショップ in おおいたに参加して」

大分赤十字病院 看護師1年目 荒添 桃子

初めてポリナビワークショップに参加させていただきました。同じ職場以外の人との交流はなかなかないため、とても新鮮でした。ネットワーク作りではとても緊張しましたが、新人同士頑張っていることや困難に感じていること等を話し共感し、とても有意義なものでした。第2部では看護連盟について、劇にて分かりやすく教えていただき自分がどのような団体に参加しているかを改めて理解することができました。第3部では、磯崎先生に政治について分かりやすい講義をしていただき、社会人になって政治についての勉強をなかなかする機会がないため、とても勉強になりました。社会人として責任と自覚を持ち、社会にしっかり目を向け日々勉強していかなければと強く感じました。今回ポリナビに参加し学んだことや広がったネットワークを大切にしていきたいと思います。

全国ポリナビワークショップ in 広島

日時：平成27年11月7日(土)13:00~17:00

会場：ホテルグランヴィア広島

参加者：350名

大分県より4名出席(幹事長・青年部3名)

大分市医師会立アルメイダ病院 藤野 圭一郎

昨年11月、全国ポリナビ in 広島に参加しました。全国の看護職が広島に集まり、会場の熱気は最高潮でした。青年部活動報告では、看護職と政治の結びつきをそれぞれの地域に広めるため、パワフルで、また個性ある活動が行われていることを知り、とても刺激されました。そして全国の看護職が、看護の未来に希望を見据え、連盟活動への熱意・団結力を感じました。また、たかがい先生の看護に対する思いにも感銘を受けました。次期参院選では、たかがい先生のトップ当選を目指し、連盟の一員として頑張りたいと思います。



開催県広島の方々とはかがい先生を囲んで



365歩のマーチの後 皆でガンバローコール!

大分赤十字病院 羽明 輝史

全国ポリナビの参加はこれで2回目となったが、前は青年部となり時間も浅く、わからないことが多かった。しかし今回は約3年間連盟活動をしてきたこともありよく理解でき、多くの刺激を受けた。「求められている若者の力」で講師をつとめた原田氏の講演では政治・選挙に関心を持ってもらうために様々な活動をしていること。たかがい先生の講演では、看護師の国会議員が必要であること、そして青年部の活動報告では、各県ポリナビ以外にもイベントに参加し連盟の名を広める活動を行っていることを知った。今回のポリナビで得た刺激を自身の活動につなげていきたいと思う。

JCHO 湯布院病院 秋吉 和恵

平成27年11月7日、広島で開催された全国ポリナビに参加しました。北は秋田、南は宮崎から多くの若手看護職が参加しました。講演や他県の青年部活動報告を聞き、若手看護職に政治・政策を身近に感じてもらえるような姿勢や取り組みが大切だと感じました。

平成28年の5月にはホルトホール大分で九州ポリナビ in 大分を開催します。今回のポリナビで得た学びを生かし、参加者に楽しんでいただけるポリナビを企画していきたいです。

九州ブロックポリナビワークショップ in 宮崎

日時：平成27年12月6日(日) 13:00～17:00

会場：ANAホリディ・インリゾート宮崎

参加者：148名(大分県より21名出席)



各県自慢のトリは次回開催県の大分県の温泉自慢でした。

永富脳神経外科病院 姫内 清隆

私は今年度より看護連盟青年部として活動させてもらっています。今回初めて「九州ブロックポリナビワークショップ in 宮崎」に参加しました。このポリナビに参加するまでは、これまで看護の世界から国政に出た人がどのような活動を行ってきたのかよく知りませんでした。しかし、今回このポリナビに参加したことで、これまで多くの看護職の方が国政に出て、保健医療や社会福祉問題、私たちの職場環境の問題の解決に尽力していることを知ることができました。私たちは普段から職場環境や保健医療、社会福祉の制度についての不満をよく耳にします。そうした現場の声を届けていくためにも、看護職から代表を国政に送り出し、看護と政治をつなぐことが大切であると改めて感じました。次回、九州ブロックポリナビは、地元大分県であります。大分開催も宮崎に負けないように盛り上げて「政治」「政策」について考えていき、私たちの活動を多くの人に知ってもらいたいと思います。

済生会日田病院 佐藤 麻美

宮崎で開催された、九州ポリナビワークショップに初めて参加させていただきました。ワークショップでは、看護の待遇、環境の改善に携わられた歴代の議員の方々の方々の功績を知り、看護連盟という組織の重要性を再認識することができました。また看護師としてより良い環境を作るためには、政治の力を必要とする事もあり、研修会等を通し政治や政策についての知識を得る事の必要性を感じました。今年より大分県青年部として活動を始め、まだわからない事の方が大半ですが、次回大分での九州ポリナビワークショップに向け、一人でも多くの方に関心を持っていただけるように活動していきたいと思います。

大分赤十字病院 佐藤 志穂

看護連盟の病棟連絡員になってまだ日は浅く、看護連盟について少しずつ分かるようになっての参加でした。ポリナビワークショップ自体の参加も初めてで、どんなことをするのかと連絡員である私が参加してもわかるのかとの気持ちで参加させていただきましたが、各県ごとに今まで看護の歴史に貢献された先輩たちの紹介をしていただき、看護の歴史に多大なる功績を収めた先輩方のことを再度学ぶことができました。基調講演では、たかがい恵美子先生に講演をしていただき「ベッドサイドの声を国政に」とのことで、先生の今考えられている問題の説明や看護の考えを聴講でき、来年が看護の世界にとって勝負の年になるなと思いました。また若い世代への看護連盟の説明が必要であると考えました。来年のポリナビワークショップは大分開催であり、連絡員として頑張っていきたいと思っています。

予告

九州ブロックポリナビワークショップ in 大分

つながる ひろがる 若手の力「九州一心」

日時：平成28年5月14日(土) 12:30～15:00

会場：ホルトホール大分



みんなきちよくれ!!
まっちゃんので～



九州から始まった第1回の福岡のポリナビからいよいよ第4回目となり、大分県で開催されます。ポリナビは「政治」「政策」の学びを通し自分たちに出来ることを模索し、日本の保健医療福祉を今よりステキなものにすることを目指しています。

このポリナビは、全国・各ブロック・各県の3つ開催されております。九州8県の若者が「日本の医療」「患者さんの笑顔」のために活動しております。多くの方のご参加をお待ちしております。

研修会等のお知らせ

研修会	日時	会場	内容
会員研修会	平成28年4月17日(日)	大分県看護研修会館会場 3F「大研修室」	テーマ：「看護の役割拡大」 講師：草間朋子 日本看護連盟会長
第4回九州ブロック ポリナビワークショップin大分	平成28年5月14日(土)	ホルトホール大分	テーマ：「看護と政治」 講師：たかがい恵美子 参議院議員

確かなものを、贈りたい。 Excellent Gift

ご贈答には、丸大食品の
ハム・ソーセージの
詰合せをどうぞ。



丸大食品株式会社
西日本特販営業課 九州

福岡県糟屋郡粕屋町大字内橋673-8

TEL 092-621-2121 FAX 092-621-2122

平成28年度連盟会員を 募集しています!!

平成28年度
会員目標 **3,600名**

連盟会費 年間**7,500円**

日本看護連盟 会費 5,000円 + 大分県看護連盟 会費 2,500円 = 年会費 7,500円

特典 **ベッドサイドから政治を変える!**

- ◆連盟主催の研修会に無料で参加できます。
- ◆機関紙「アソフィニ」の配布(年3回)や情報の配信
- ◆「れんめい大分」の配布

◆賛助会員 1,000円

◆学生会員 無料

★詳しくはホームページを
ご覧ください。

【お問い合わせ先】大分県看護連盟

〒870-0855 大分市豊鏡310番地の4 大分県看護研修会館

TEL (097) 574-7088 FAX (097) 574-7517

e-mail : oita-kanren@extra.ocn.ne.jp

ご存知ですか? 東洋羽毛の無料コーヒーサービス

東洋羽毛では、お世話になっている方々に無料コーヒーサービスを行っております。院内での師長会議・主任会議・ラダー研修会
研究発表会・勉強会等、地域や支部での看護部長会・看護研修会等での
休憩時にホッと一息つきませんか?

〔片隅にちょっとだけ、企業PRとしてお布団をおかせて頂いております。ご購入にも応じます。〕



どんな所でも無料で出張サービスさせていただきます

東洋羽毛九州販売株式会社 熊本営業所

熊本市東区尾ノ上1-7-3

TEL 0120-382808

お気軽に御利用ください。



編集後記

明けましておめでとうございます。今年は参議院選挙が行われます。当選にむけて会員一弾となって活動に取り組んでいきたいと思っております。連盟会員の皆様に楽しく読んで頂ける「れんめい大分」を発刊できるようがんばります。よろしくお祈りします。(広報委員)

— お知らせ —

平成28年4月1日より大分県看護協会は月曜日
が休館日となりますが、大分県看護連盟は従来ど
おりで変更ありません。

